



謹賀新年

令和七年 正月

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して

福島商工会議所

会頭
副会頭

須大坪菅渡
藤槻井野邊

英博大日博
穂太雄出喜美



福島商工会議所報 ふくしま 一月号

令和七年 一月十日(毎月二回十日発行)

第八五六号 発行人 福島市三河南町一〇二〇 コリッセふくしま八階 福島商工会議所 ☎〇二四・五三六・五五一 印刷 株式会社日進堂印刷所

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
福島商工会議所報
Fukushima Chamber of Commerce and Industry

ふくしま Fukushima

事業所内でご覧ください

2025

1

VOL.856



「今月の夢追い人」
（有）まるせい果樹園

特集

福島の推し★

福島商工会議所WEB
<https://www.fukushima-cci.or.jp>
福島商工会議所 検索



福島商工会議所
公式 SNS

ぜひフォローをお願いします!



ビジネスで活用するためのSNS集客セミナー

～お客様の心をつかむSNS活用術～

受講料
無料！

このセミナーでは、お客様がお店や商品を知ってから購入するまでの「気持ちの変化」に合わせたSNSの活用方法をお伝えします。

明日から使える実践的なビジネスでのSNS集客のコツがわかります！

日 時 2025年1月20日(月) 14:00～16:00

会 場 福島商工会議所会議室(コラッセふくしま8階)

対 象 福島市内の小規模事業者(会員・非会員問わず)

講 師 森 和吉氏
ウェブ解析士マスター・チーフSNSマネージャー・
ITコーディネーター

定 員 15名(定員になり次第締切)

持 参 物 セミナー中に操作がありますので、スマートフォンの持参をお願いします。

申込方法 右のQRコードからお申込みください。

こんなお悩みの際は、
ぜひご参加ください

- ✓ SNSで投稿しているのに、全然売れない
- ✓ いいね！は増えるけど、お客さんが来ない・・・

QR申込はこちらから→



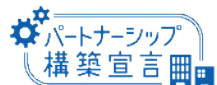
【お問い合わせ】 福島商工会議所経営支援課 ☎024-536-3900

【福島県】

令和6年度 価格交渉・価格転嫁の実施状況に関するアンケート調査

アンケートの回答期限：令和7年1月24日(金)

アンケートの提出先：福島商工会議所 FAX525-3566



令和6年度 価格交渉・価格転嫁の実施状況に関するアンケート調査 御協力をお願い

福島県商工総務課

県内企業の皆様の物価・燃料価格高騰の影響や価格転嫁の実態、価格交渉の成功事例や課題等をお伺いするため、昨年度に引き続きアンケート調査を実施しますので、御協力をお願いします。

御多忙と存じますが、オンライン又は調査票により御回答くださるようお願いいたします。

なお、調査結果は、令和7年3月下旬に福島県ホームページにて公表する予定です。

<オンラインで回答する場合は以下より入力をお願いします>

■ パソコンの場合は、以下のURLから

<https://x.gd/k1Vls>

■ スマートフォンの場合は、右記の二次元バーコードから



<本アンケートについてのお問い合わせ先>

福島県商工労働部商工総務課 主査 坂本

電話：024-521-7270 E-mail：sakamoto_hisashi_02@pref.fukushima.lg.jp

VOL.856
2025.

1

contents

[新年のご挨拶] 2

福島商工会議所 会頭 渡邊 博美

日本商工会議所 会頭 小林 健

[会員情報]

連載・福島の夢追い人..... 5

まるせい果樹園

[特集] 6

福島の推し★

[会員情報]

会員ビジネスボード..... 9

気になったあのお店..... 9

[経営支援情報]

こちら中小企業相談所..... 10

[会員情報]

あなたもステップアップ..... 11

[調査情報]

LOBO調査結果・福島のデータ 12

[健康経営・職場のかんたんメンタルヘルス]

「LGBTQ問題にどう向き合う？」 13

[トренд通信]

「『古い革袋にも新しい酒』を入れる大切さ」… 13

[商工会議所情報]

会議所のうごき..... 14

女性会まどか 15

青年部トピックス..... 15

[地域情報]

相馬・米沢広域観光情報..... 16

商工会議所カレンダー

1/	10	金	
	11	土	
	12	日	
	13	月	成人の日
	14	火	「カスハラ」対策セミナー
	15	水	・福島県青色申告会連合会 記帳指導会
	16	木	・福島県青色申告会連合会 記帳指導会 ・☆特別経営相談会
	17	金	
	18	土	
	19	日	
	20	月	☆伴走型DXセミナー 「ビジネスで活用するためのSNS集客セミナー」 ●源泉所得税の納付期限(年2回納付の特例適用者)
	21	火	
	22	水	総務委員会 正副委員長会議
	23	木	
	24	金	
	25	土	
	26	日	
	27	月	福島青色申告会決算説明会
	28	火	
	29	水	
	30	木	
	31	金	●償却資産(固定資産税)の申告期限
2/	1	土	
	2	日	
	3	月	金融・経営支援部会
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	
	8	土	
	9	日	日商珠算能力検定試験・段位認定試験
	10	月	観光・飲食業部会／情報・通信部会／建設業部会

☆詳しくは今月号のチラシをご覧ください

●申告・税務に関するカレンダー

今月の表紙



今月の夢追い人：まるせい果樹園

愛情をかけて育てられた果物を求めて全国各地から観光客が訪れる人気の果樹園です。佐藤ゆきえさんは果樹栽培のほか、新たに塩と果実を融合させた「果塩」の販売も始められ、加工品を通して果樹園の新たな魅力を発信し続けています。

⇒続きは5ページをご覧ください。

令和7年 新年のご挨拶

挑戦と変化、そして再生へ



福島商工会議所 会頭

渡邊 博美

皆様、明けましておめでとうございます。
令和7年の新年を迎え年頭のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は、福島市中心市街地活性化基本計画に基づいた駅前シンボル事業である「福島駅東口地区第一種市街地再開発事業」が資材高騰などを理由に令和9年度に開業が延びるとともに、5月には駅西口で39年間営業していた「イトーヨーカドー福島店」が撤退するなど、県都ふくしまの顔である福島駅周辺を取り巻く環境も大変厳しい状況となりました。また、景気は緩やかに回復したものの、原油・原材料価格の高騰、価格転嫁問題、最低賃金の上昇、深刻さを増す人手不足など、依然として厳しい状況となりました。

「福島駅東口地区第一種市街地再開発事業」については、市民の目線で議論された「東口再開発の見直しに関する提言」や「駅周辺タウンミーティング」、 「駅東口再開発出前講座」等に沿った事業内容を1日も早く実現し、多くの人々が集まる魅力あふれる賑わい交流の拠点として再整備して頂くために、事業主体である福島駅東口地区市街地再開発組合や福島市等と協議・検討を行いながら、今後も継続的な支援を行ってまいります。

また、イトーヨーカドー福島店が撤退した跡地の利活用に関しては、関係機関とともに地権者に対し福島市中心市街地活性化基本計画に位置付けられた福島駅周辺の街づくりの重要性についてご理解頂くとともに、誰もが通行できる東西自由通路を想定し、昨年度福島市が主体となって実施された社会実験「うえいく？」などの調査結果を踏まえながら、福島駅東西一体となった街づくりの在り方について関係機関と協議・検討してまいります。

さらに、福島駅周辺の賑わい創出事業として、引き続き、春夏秋冬1年を通して実施している「福島駅前元気プロジェクト」の内容を見直しながら実施するほか、大学生などの若者が開催する街なかイベント実施に係る補助金を含めた開催支援や、民間の有志が集まって2012年より街なかで実施しているコスプレイベント「ふくしま街コス」へ支援・協力を継続的に実施するなど、今後も中心市街地の賑わいを生み出すような流れを作ってまいりたいと考えております。

福島の夏の風物詩である「福島わらじまつり」は、東北の県都6市の6祭りが結集し実施された「東北六魂祭」の後継イベントとして2017年に始まった「東北絆まつり」に継続参加することで、インバウンドを含めた観光客が増加し全国規模のまつりに成長しつつあります。

今年は、大阪で開催される「大阪・関西万博」の東北絆まつりパレードに参加し、活力ある福島そして東北地方の復興・発展を国内外に示すとともに、連続テレビ小説「エール」のご縁により福島市とパートナーシティとなった愛知県豊橋市の「ええじゃないか豊橋まつり」や全国のお祭りやイベントに積極的に参加することで、野球殿堂入りを果たした古閑裕而氏が作曲したわらじ音頭を通して福島の元気をアピールしてまいります。

経営面の課題としては、原材料や光熱費、労務費などの原価を吸収し、適正な利益を確保するためには、「取引価格の適正化」が不可欠であることから、価格転嫁が出来ずに経営に苦しむ中小企業を支援するために、福島県が進める「価格転嫁の円滑化に向けた連絡会議」に参加する関係機関団体と連携を図りながら、価格転嫁の円滑化による地域経済の活性化に向けたパートナーシップ構築宣言の実効性向上のための支援策の拡充・強化について要望を行うとともに、引き続き、労務費を含む価格協議・価格転嫁が商習慣として定着するよう、今後も粘り強く取り組んでまいります。

また、建設業、サービス業を中心に問題となっている人材不足については、人材のミスマッチや若者の仕事に対する価値観の変化などが課題となっていることから、入社後のイメージが膨らむコンテンツの提供や求職者が求める情報の開示、職場見学会の開催など、若者が働き続けたいと感じるような環境づくりへの支援を行うとともに、高年齢者の継続雇用、定年の延長、臨時社員等の正社員登用制度の導入など、働き方改革や人事制度の見直し等のセミナーを開催するなど、関係機関や専門家と連携し支援を行ってまいります。

さらに、すべての事業所で求められているデジタル化については、多くの事業所で、デジタル人材の不足、多額の費用の発生、情報漏えいの危険性、導入すべきシステムが不明瞭などの課題が挙がっております。特に、中小企業・小規模事業者においてはデジタル技術の導入を図る人材が不足しており、早期の育成が必要となっていることから、デジタル人材の育成について教育界と産業界が連携し、早い段階から学校で育成するなどの取組みの拡充について要望してまいります。さらに、デジタル化の目的の明示化、活用しやすいツールの導入、セキュリティ対策の徹底について、関係機関や専門家と連携し、引き続きデジタル化特別相談会の開催やIT導入補助金などの補助金申請支援を行いながら、今後も会員事業所のデジタル化の支援を推進してまいります。

東日本大震災並びに福島第一原発事故から13年が経過し、本県の復興は着実に進んでいるものの、東電による賠償金問題、根強く残る風評と風化、震災関連・コロナ禍の借入金返済、原材料不足や賃上げによる経営圧迫など、零細・中小企業を取り巻く環境は未だ厳しい状況が続いております。

さらに、福島第一原発の廃炉は30年にわたる長期間の課題であることから、令和7年度までの「第2期復興・創生期間」終了後も十分かつ安定的な制度・財源を確保し、本県の復興・再生を後押し頂けるよう国・県に対し強く働きかけてまいります。

広域的な視点に目を転じますと、昨年からは福島空港から台湾へのチャーター便の就航が4年ぶりに復活し、知事、市長による現地旅行会社等に対するトップセールスが行われたことで台湾からの観光客誘致に繋がりました。しかしながら、今後は、少子化に伴う人口減少や購買動向の変化などにより、国内の経済市場は縮小することが予想されていることから、会員事業所の海外との取引を活発化するため県内会議所や関係機関団体と協力して、アジア圏に目を向けた経済ミッション等を行うとともに、海外との取引を活発化するために会員事業所の輸出・輸入をはじめ、アジア圏での物産展などの出店についても積極的に支援してまいります。

震災復興支援道路と位置付けられ開通した東北中央自動車道全線開通の効果により、交通量が大幅に増加し、福島、相馬、米沢などの観光交流の拡大と産業振興、物流機能の促進に大きく寄与しております。

今後も、福島相馬米沢地域経済開発懇談会を中心として、三地域にある道の駅や観光拠点、名産品、特産品などを活用した広域観光について、三商工会議所が

連携し引き続き検討してまいります。

また、東北中央自動車道は、県北及び相双地域の振興はもとより南東北の振興に極めて大きなインパクトを持つものであり、大きな期待が寄せられているとともに、併せて東北自動車道と連結する道路整備の重要性が高まっております。特に、霊山ICから直接国道115号に至るルートが新設されますと東西軸の連携が強化され相双地区から会津地区へのアクセスが大幅に改善し、相馬港を活用した物流機能や会津地区との観光交流促進に貢献するほか、相双地区から本県における医療の拠点であり「ふくしま国際医療科学センター」が設置された福島県立医科大学への緊急時のアクセスが大幅に改善されるなど、地域連携への効果が大きいと期待されるものであることから、東西連携強化のための福島市域における国道115号の新たなルートを整備いただくよう関係機関と連携し要望してまいります。

近年は、度重なる大地震や台風による水害などの自然災害が相次ぎ企業の存続が危ぶまれるなど、危機管理の重要性を改めて強く認識させるものとなっていることから、引き続き事業継続力強化計画の策定支援や業務災害総合保障、生命共済制度の普及促進を通じて会員事業所の皆様に安心を提供していくとともに、最前線で経営者の悩みや苦しみを伺い相談対応する経営指導員の声を事業に反映させるなど、現場主義に徹して会員事業所の皆様の気持ちに寄り添った経営支援に引き続き取り組んでまいり所存です。

当所はこれまでも、「市民・企業・地域社会すべてが元気で健康な、足腰の強い『健都ふくしま』」の実現を基本理念に掲げ積極的に事業に取り組んでまいりました。今年は巳年、蛇は古代から再生や永遠の象徴とされ、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる姿がその象徴となっていると聞いております。こうした意味から、巳年は「新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年」とも解釈されておりますので、今年も多様な課題を真正面から捉え、地域活力の源泉である会員事業所の皆様へのきめ細かな支援を行いながら、賑わいのある明るい福島のまちづくりを行うために、他地域との連携強化を含め様々な事業に取り組んでまいります。

結びに、本年が事業所の皆様にとって輝かしい一年でありますとともに、皆様のご健勝とご繁栄をお祈り申し上げ、新年にあたってのご挨拶といたします。

令和7年 新年のご挨拶



日本商工会議所 会頭

小林 健

明けましておめでとうございます。

2025年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

新たな成長への飛躍の年に

さて、昨年は内外ともに不透明かつ混迷の度合いが深まった1年でした。世界ではロシアによるウクライナ侵略の長期化に加え、中東情勢の悪化など、地政学的リスクが拡大しました。また、経済面では米国経済が堅調さを維持する一方で、中国経済の停滞が懸念される年になりました。加えて、昨年は主要国で選挙が相次ぎ、米国では4年ぶりにトランプ氏が次期大統領に就任する結果となり、保護主義や自国第一主義の台頭に対する懸念が再び高まっています。

国内に目を転じますと、1月の能登半島地震や9月の奥能登豪雨といった痛ましい災害に見舞われた1年でありました。また、秋の衆院選では与党が30年ぶりに過半数を大きく下回り、少数与党へ転じるなど政治的変動が生じる一方で、経済では、歴史的円安や物価高が続く中、設備投資は好調で日経平均株価も史上初の4万円台を記録しました。日本銀行はマイナス金利の解除に踏み切るなど、金融政策にも大きな転換点がありました。特に昨年は「賃上げ」をテーマとした1年でもあり、中小企業の賃上げ率も3%台半ばに達するなど、物価と賃金の好循環に向けた大きな一歩を踏み出した1年であったと総括できます。企業の自助努力とともに、官民を挙げた価格転嫁の取り組みが効果を示した結果ではありますが、賃上げを行った中小企業の約6割が収益改善を伴わない中で、人手確保のための防衛的賃上げを迫られたことも事実です。賃上げのモメンタムをいかに持続可能な形に転換するかが、停滞から成長のステージに向けた今年の大きな課題となります。

成長の両輪は中小企業の強化と地方創生

日本は経済立国であり、経済成長なくして将来はありません。デフレ脱却を確実にし、成長型経済への転換を進めるためには、GDPの6割を占める個人消費の拡大が不可欠です。その実現は、全企業数の99.7%、就業人口の約7割、地方部では約9割を担う中小企業・小規模事業者の生産性向上と持続的な賃上げにかかっているといっても過言ではありません。成長の両輪の一つは中小企業であり、そのデジタル化、省力化投資を含めた設備投資、技術革新、知的財産の活用・保護といった生産性向上への不断的努力と自己変革によって付加価値を高め、賃上げ原資を生み出す必要があります。われわれ商工会議所は本年もこうした前向きな挑戦を続ける中小企業を全力で支援してまいります。また、労務費を含む価格転嫁対策のさらなる推進やBtoCでは企業側の「値を上げる勇氣」も必要です。消費者にも「良いサービス、良いモノには値が付く」という認識を持っていただき、国民全体のデフレマインドを払拭することも今年の大きなテーマでありますので、消費者意識の改革とともに経済環境の改善を目指していききたいと思います。

また、成長の両輪のもう一つは「地方創生」です。地方の発展なくして日本の再生はありません。政府、地方自治体、民間が三位一体となり、地域への人材・投資の呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、インフラ整備などを通じて地域の経済循環を強化し、地域の強みと潜在力、いわゆる「地域力」を引き上げるべく全力を傾ける年にしなくてはなりません。地域の経済インフラを担う中小企業および小規模事業者の強化は、地方創生の取り組みとも表裏一体です。政府・地方自治体には両者を成長の両輪と位置づけ、地域ごとの特性を踏まえた成長戦略の策定と実行を強く求めたいと思いますし、われわれ全国515の商工会議所も地域経済の再生・活性化の先導役として、さらに活動を強化できる1年にしなくてはなりません。

大阪・関西万博の成功を大きな成長の弾みに

本年4月には大阪・関西万博が開幕いたします。停滞から成長への転換点にあるタイミングでの開催は、象徴的かつ歓迎すべきことであります。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする20年ぶりの万博開催が、新たな未来をつくる起爆剤となるよう、全国の商工会議所一丸となって盛り上げてまいりましょう。わが国全体の未来に向けて成長に弾みのつく万博となることを切に願い、皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

福島の夢人追

第37回

まるせい果樹園

業務部長

さとう 佐藤ゆきえさん



海外への輸出も検討されているという「果塩」



まるせい果樹園

福島市飯坂町平野森前50-1

☎ 024-541-4465

🕒 8:00~17:00

🕒 年末年始、12月下旬~5月頃



WEB

自ら学び続けることが進化へとつながる

震災の危機を乗り越え

地元の人も愛されるカフェをオープン

東京ドーム2個分の広大な畑を持つまるせい果樹園では、さくらんぼや桃、ぶどう、なし、りんごまで、さまざまな果物を丹精込めて育てています。ピンク色のTシャツがトレードマークの佐藤ゆきえさんは、24歳の時に佐藤清一社長と結婚した後も、子育てをしながら以前からの化粧品などを販売する仕事を続けていましたが、29歳の時に本格的に農業の道へ進みます。直売所で店番を担当していたゆきえさんは、「果物を売るのとは簡単だけど、商品である果物を自分自身が理解していなければ、お客様にも伝わらない」と思ったことがきっかけで、「果物を育てる」ことにすっかり魅了されたといいます。そして直売所を徐々に大きくし、のちに森のガーデンとして営業することになる建物と土地を購入、畑を広げるなど一歩ずつ事業を拡大していく中、東日本大震災が発生しました。

客足が減ってしまうことに危機感を覚えた夫妻は、人を呼び込むきっかけになればと二輪ユーザーの誘客事業に応募し、翌年には物置になっていた建物をライダーズピットとして利用し無料開放しました。お二人の趣味がバイクだったこともあり、「まさに私たちにぴったりだった」と当時を振り返ります。

キッチンカーで行っていた、果物をトッピングしたソフトクリームの販売も休止を余儀なくされていましたが、全国各地を回ってきたライダーたちから「果物の強みを生かしたお店を開いてみたら」とのアドバイスを受け、カフェのオープンに向けて動き出します。県の創業塾に通い、福岡県にある果樹園が経営する農家レストランを見学に行くなどし、2015年8月、ライダーズピットだった建物をリニューアルし『森のガーデン』としてオープン。旬の果物を使った豪華なパフェはメディアにも取り上げられ、話題を呼びました。桃を食べ慣れている地元の方も、形を変えるとお金を払って食べに来てくれるように

なり、パフェの力はすごいと感じたそうです。今後は秋や冬にかけても来て頂けるよう、果樹園としての魅力を作っていきたいと笑顔で話します。

古きよきものは大切にしながらも パラダイムシフト*を心がける

ゆきえさんは、塩と果実を融合させた「果塩」の販売にも力を注いでいます。山形県の株式会社さかたの塩様から声をかけてもらったことがきっかけで実現した果塩は、廃材を利用した熱源を元に日本海の海水から丁寧に炊き上げ作られた天然塩と、果実の規格外品や捨ててしまう部分を利用してつくられ、SDGsやフードロスにも繋がっています。「自然な発色とほのかに果実の香りがあり、どんな料理にも相性がばっちり。ぜひ試してほしい」と話します。農家として日々自然を相手にしていることから、果物の出来が良くない年があった時に売り上げの支えになるよう、果塩をはじめとする加工品を今後も開発していきたいと考えています。

「果物を育てることはとても難しい」と話すゆきえさん。剪定も、昔と同じやり方では進歩していかない。だからこそ、もっと新しいやり方で若い後継者たちにわかりやすく伝えていくことも私たちの使命であると話します。「進化する人間には可能性がいっぱいある。学びをやめると進化はしない」と話し、忙しい家業の合間を縫って、積極的に商工会議所主催の「創業スクール」にも通い、自ら「学び続ける」ことを大切にしています。何事も前向きに取り組み、挑戦し続けるゆきえさんの姿は、農家の未来を明るく照らしてくれています。

*特定の分野や、その時代において規範となる物の見方や捉え方を変化させること



愛情を込めて育てられたりんご

福島の推し★

2024年は日本と世界で様々なことが起こりましたが、福島のまちなかもここ数年でかなり雰囲気が変わりました。まちなかにとって大切だったお店の廃業や閉店もあり、また、まちなかの30%が駐車場というデータがあるように、やはりコインパーキングは増えた印象があります。

一方、週末は駅前通りを中心に、これまでにないほどの賑わいづくりに向けたイベントが諸団体により開催されています。そして、地域資源を活かした新しい商品など、民間事業者の創意工夫と努力で福島にまた新しい芽が誕生

してきており、ここ数年の動向をマインドマップの形で落とし込んでみると、かなり進化してきていることに気づき、福島のポテンシャルの高まりを感じます。このマップに皆様の“推し”が入っていないければ加えていただき、新たな挑戦を応援し、「福島には何がある？」の質問には迷うことなく答え、今年の福島のPRにご利用いただければと思います。

〈お断り〉掲載していない素晴らしい商品・製品・サービス・お店など、沢山ありますが、ここ数年で動きのあったものにしばって挙げています。



▲磐梯吾妻スカイラインで「日本のアリゾナ!？」とX (旧ツイッター) で言われる箇所。荒涼とし、火山性ガスが噴き出す危険な一帯と思っていた場所も見方が変わると見所に。こうなると、緑豊かな一帯との対比が意識され、スカイラインがさらに魅力的な場所に。

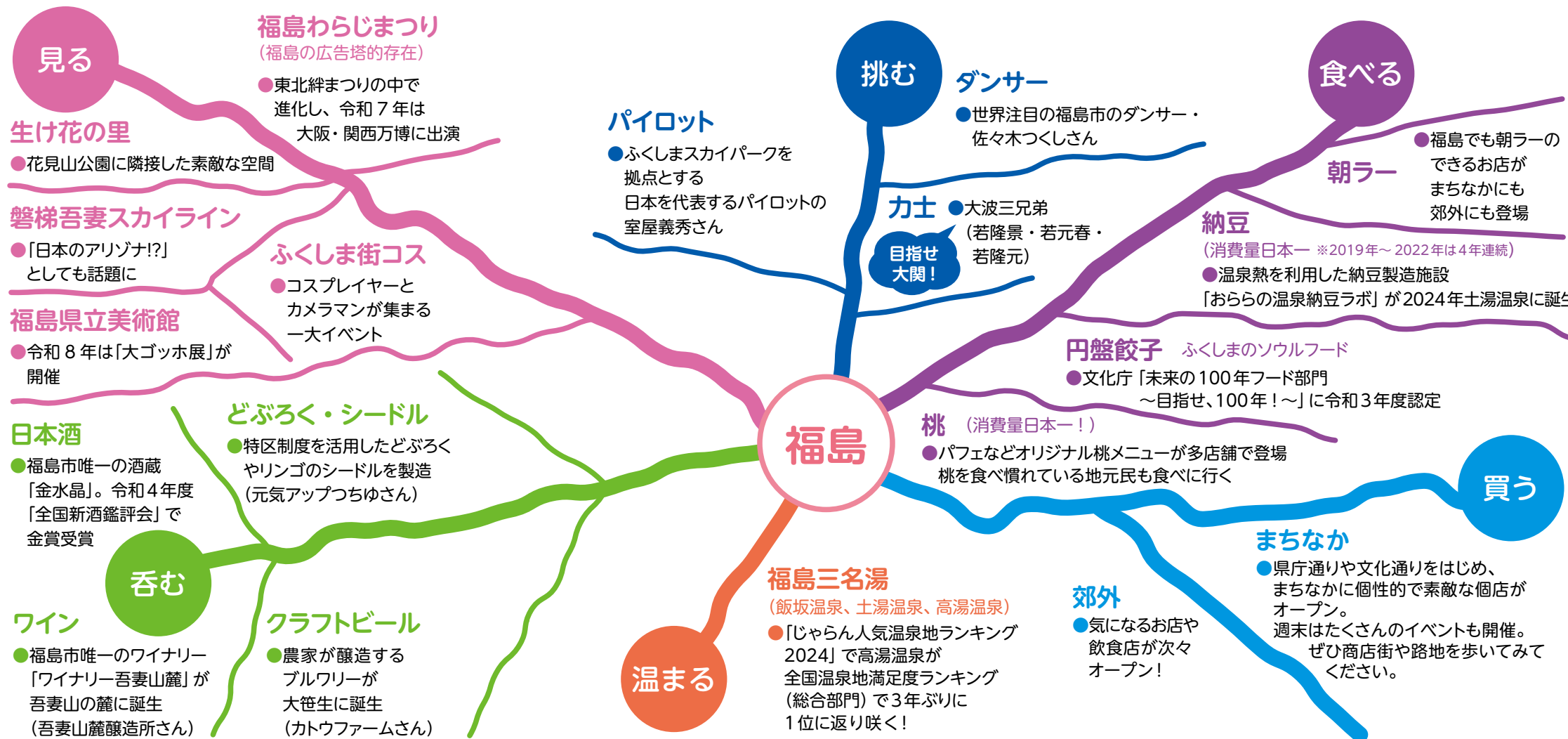
これから大きな催事

令和7年

2025 年大阪・関西万博で
福島わらじまつりが出演
6月14日～6月15日

令和8年

①福島県立美術館で「大ゴッホ展」が開催
②国内最大級の観光キャンペーン「ふくしまデスティネーションキャンペーン」が実施



“推し”からさらにピックアップ

「生け花の里」1000本桜 ～息をのむすごさ～

花見山公園に隣接する「生け花の里」は、花見山公園をはじめ数十軒の花弁園芸農家が所有する30万㎡（東京ドームグラウンド約23個分）の無料開放された山々です。

シャトルバス乗り場から花見山公園に向かう途中の脇道を入ると、いくつかのコースがありますが、東日本大震災からの復興を祈念した「希望の鐘展望台」に続く道沿いの桜には、木を寄贈された方の名前が記されたプレートが掛けられていて、この景色が多くの方々の善意で整備された場所であることが伝わってきます。展望台までも十分にきれいですが、更に進んでいくと、桜が静かに谷間を埋め尽くす息を飲む光景が現れます。「1000本桜」と名付けられていて、満開のタイミングを狙って連日訪れるカメラマンやアジア圏の観光客の姿も見られるようになっています。

福島市民にも意外と知られていない場所かもしれませんが、花々はもちろんのこと、整備に取り組まれている方々の想いを随所に感じる、清々しい素敵な場所です。



写真：「生け花の里」の1,000本桜

NPO花見山を守る会▶



おわりに

磐梯吾妻スカイラインの一部がアリゾナに見える人がいるように、吾妻山の雄大さよりも学校で学んできた高山地帯の植物の生育状態や地質学的なことが、教科書通りだったことに感動する大学生もいます。花見山公園もしっかりで外部の人が価値を感じてくれたものが福島の観光資源となっていますが、見せ方や伝え方しだいで価値を感じてくれるようになるものが、福島にはまだあると思います。多くの皆様に福島に来ていただけるよう、今年も福島のPRに努めて参ります。

INPIT 知財総合支援窓口

知財のことならご相談ください

(相談・支援は無料です)

TEL 024-963-0242

一般社団法人 福島県発明協会

特許

意匠

商標

著作権



会員ビジネスボード

自社の新商品、新サービスなどをご紹介できる会員限定の無料情報発信コーナーです。掲載をご希望の方は総合企画課（☎572-7117）までお問い合わせください。

※掲載情報の詳細やお取引に関しては、取引当事者間で直接ご連絡願います。なお、万一トラブルが生じても当所は責任を負いかねます。

ルーシーダットンスタジオ OHANA

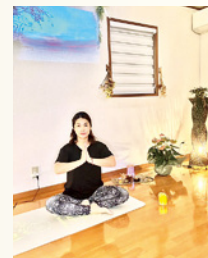
心も身体も健康美

皆様の心と身体の健康作りを目指し、2024年4月、自宅スタジオをOPENしました。

ルーシーダットンとはタイ式ヨガで、特徴的な呼吸法で緩やかなポーズを行い、血行促進、身体の歪みの改善、ストレス解消、心を整える等、様々な効果が期待できます。

OHANAの名前の由来はハワイ語で「家族」という意味があります。少人数制で一人一人様に寄り添い、丁寧なレッスンをさせていただきます。体験レッスンを1,000円で受けることができます。

輝きのあるお時間をぜひご体感ください。
ご来店を心よりお待ちしております。



ルーシーダットンスタジオ OHANA
福島市渡利字中江町3-1
☎ 070-8505-0871
🕒 9:00~19:30
🗓 第2・4土曜、日曜 📄 4台



WEB

f's sunpalace エフズサンパレス

春のご宴会(歓迎会・総会等)各種ご予約承ります

エフズサンパレスは、2024年10月キョウワグループ・テルサホール2階に新たな宴会会場としてオープンいたしました。

私たちは、感謝・繋がり・楽しさ・驚きが生まれる瞬間を創りたいと考えています。ウェルカムタイムからエンディングまで、「おいしい」「たのしい」と感じられる宴会をプロデュースいたします。運営にお困りの場合にも、ノウハウを有するスタッフがサポートいたします。お気軽にお問い合わせください。会議・研修会・情報交換会等でのお料理やケータリングサービスもおまかせください。



f's sunpalace エフズサンパレス
福島市上町4-25 キョウワグループ・テルサホール2階
☎ 070-6557-7808
🕒 11:00~21:00 ※最終受入時間19:00~(予約営業)
🗓 キョウワグループ・テルサホール休館日
📄 キョウワグループ専用駐車場を2時間まで無料でご利用いただけます。

第15回 気になってたあのお店

「あのお店、昔からあるけど気になるな」「いつか入ってみよう」そんな気になるお店を
当所職員が食べて取材します

さとう ぱん

まちのちいさなパン屋さん



福島駅西口から徒歩7分のところに、まるで食パンをイメージしたかのような、白くて可愛いパン屋さんがあります。

パンの良い香りが漂う店内で出迎えてくれたのは、オーナーの佐藤早苗さん。佐藤さんは以前会社員として勤めていたのですが、働いていくうちに「新しいことに挑戦したい」と思うようになり、自身がパン好きということも重なり、パンを作る道へ歩んでいくことを決めたそうです。市内のパン屋で長年働くうちに自分のお店を持ちたいと思うようになった佐藤さんは、自ら物件を探し現在の場所に念願だった店をオープンさせました。

お店で人気の「湯だね食パン



(320円・左記写真中央)」は前日から仕込みを始めるそうで、熱湯で小麦粉を練って一晩寝かせなければいけないため手間隙がかかるそうですが、時間をかけて作った食パンはもちもちとして弾力があり、パンに甘みがあるのでそのままでも美味しくいただけます。そのほか店内に置かれたショーケースの中には、佐藤さんが一つ一つ丁寧に作ったパンが20種類ほど並び、すべてきび砂糖を使用するなど、小さなお子さんにも安心して食べさせることができます。今後はもっとたくさんの方に自慢のパンを知ってもらい食べてほしいと言い、Instagramも随時更新されています。

朝の慌ただしい時間の中でも、佐藤さんが作るパンとホットコーヒーがほっと一息つける幸せな時間をもたらしてくれました。



さとう ぱん 福島市三河北町3-16

🕒 月木金土日 10:30~17:00

🗓 火曜、水曜

📄 なし(近隣のコインパーキングをご利用ください)



Instagram



こちら中小企業相談所

当所の中小企業相談所担当職員から、事業主の方に経営改善やお悩み解決にお役立ていただくための情報を提供するコーナーです。

商工会議所の「マル経融資」

融資限度額 **2,000万円**

機械備品・車両等の購入、運転資金に。
詳しくは、当所までお問い合わせください。

無担保 無保証人

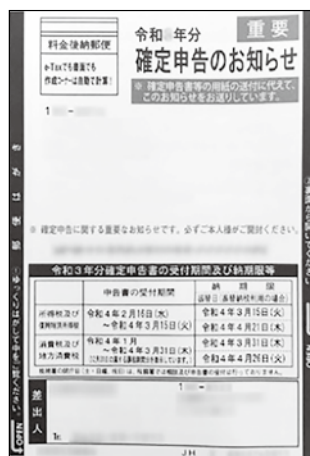
令和6年分所得税決算・確定申告支援のご案内

当所中小企業相談所では、今年も個人事業主の皆様の令和6年分の決算・確定申告書(所得税・消費税)支援を下記の通り事前予約制で実施いたします。当所経営指導員が決算書・確定申告書の作成支援を行い、東北税理士会福島支部の税理士による確認の上、皆様に代わり当所で税務署へ提出を行います。

- 【対象】 当所会員で税理士が関与していない個人事業者(青色申告・白色申告)
- 【期間】 令和7年2月3日(月)～3月11日(火) ※事前予約制
平日9:00～12:00、13:00～17:00<土・日・祝日は除く>
※1事業所あたりの支援時間は約1時間程度となります。
- 【会場】 コラッセふくしま8階 福島商工会議所 会議室
- 【申込方法】 令和6年分より新規で支援を希望する場合は下記のお問い合わせ先までお早めにご連絡ください。
※昨年参加された事業所には1月中旬までにご案内を郵送いたします。
- 【料金】 作成支援は事務手数料がかかります。料金等詳細は下記までお問い合わせください。

個別相談会には下記書類を必ずご持参ください。

- ①令和6年分確定申告のお知らせハガキ・封書(税務署から郵送)
- ②令和6年分決算書の下書き(決算書の書式か集計表)
- ③令和6年分の売上台帳や経費等の帳簿類
- ④令和4年分、令和5年分の決算書・確定申告書の控え
- ⑤確定申告に使用する書類一式
 - ・国民年金、小規模企業共済掛金等の払込証明書(原本)
 - ・生命保険料や地震保険料の控除証明書(原本)
 - ・令和6年中に支払った国民健康保険、介護保険料の領収書や引落し口座の通帳
- ⑥医療費控除を受ける場合は、記入済みの「医療費控除の明細書」や医療費のお知らせ



◆ご注意ください!! 個別相談では下記の所得についてはご支援できません。

当所の個別相談では税務支援の範囲を超える、「株式の譲渡所得・配当所得」、「不動産の譲渡所得」、「先物取引に係る雑所得」、「退職所得」、「山林所得」に伴う分離課税は支援できません。これらの所得がある方は、税務署で確定申告書を完成させてください。予めご了承ください。

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症防止に関するご協力のお願い

- ご来所の際は、検温・アルコール消毒、マスク着用にご協力をお願いいたします。
- 体調がすぐれない方、熱がある方(37.5度以上)、咳をしている方はご来所をお控えください。

お問い合わせ・ご相談は 当所中小企業相談所 ☎536-3900 (平日9:00～17:00)

あなたもステップアップ！ 福島商工会議所 「経営支援の活用法」

福島商工会議所の様々な経営支援メニューを活用し、ステップアップされた事業所の皆様をご紹介します。

「経営支援?何を聞いたらいいの?」「商工会議所をどう利用したらいいかわからない」という方、ぜひ当所経営指導員にお声がけください!

今回ご紹介する事業所さまはこちら



ネイルケアサロン スプレース

代表 佐藤 芳江さん

福島市本町5-16 旗野ビル2F

<https://nailcare-souplesse.com/>

☎ 火曜～金曜 11:00～19:00

土曜、日曜、祝日 11:00～18:00

☎ 月曜ほか不定休/完全予約制

【代表の経歴】

2004年にエステとネイルのサロンを福島市にて開業。新型コロナウイルス感染症の影響により新規顧客の募集を中止したが、令和4年8月に改めてネイルケア専門サロン「スプレース」をチャレンジショップ(チェンバおおまち1階)内で立ち上げる。令和5年6月に事業拡大を視野に入れ、現住所に移転。

活用した経営支援メニュー

1. 補助金申請のための事業計画策定支援

ネイルケアサロンスプレースの立ち上げ当初、まだ福島市では浸透していなかったネイルケア専門のネイルサロンということで、福島市民の皆様に事業内容やお店自体を知っていただく必要がありました。

チャレンジショップでお世話になった中小企業診断士の先生に相談したところ、補助金を活用した広報について指導を受けるとともに、具体的な補助金の活用については商工会議所のアドバイスを受けるよう勧められ、福島商工会議所へ相談しました。

福島商工会議所では経営指導員の方から補助金に関する情報を教えていただくとともに、申請書の添削やアドバイスを受け、令和4・5・6年に福島県の支援事業である「ふくしま小規模事業者等いきいき支援事業補助金」に申請し、採択されました。

チラシやポスティング、広告媒体へのコラム掲載、WEB集客サイトの導入等の広報費用に加え、移転に伴う看板の作成や自社HPの作成について活用させていただきました。また、国の支援事業である「小規模事業者持続化補助金」にも採択され、新メニューのための設備にも活用させていただきました。

補助金の申請作業は採択されるかどうかだけではなく、申請の度に自分の事業を振り返りながら、今後の事業をどうしていくべきかを考える時間にもなり、苦労はしましたが有意義な取り組みとなりました。



2. 補助金策定後の融資支援

ふくしま小規模事業者等いきいき支援事業補助金は事業報告後に事業費の三分の二が戻ってきますが、事業実施後の支払いは自己資金から支出しなければなりません。事業を立ち上げたばかりということもあり自己資金に余裕もないため、補助金の事業資金について経営指導員に相談したところ、マル経融資について教えてくれました。

マル経融資は無担保無保証で他の金融機関の融資と比べると利率も低く融資を受けることができます※。当店でも令和6年のふくしま小規模事業者等いきいき支援事業補助金の費用などに活用していく予定です。

※マル経融資には審査会等を経る必要があります。詳しくは経営支援課までご連絡ください。

ご紹介の内容の他にも、活用できる経営支援メニューは多々あります。
ぜひ、お気軽に当所中小企業相談所(☎536-3900)までご連絡ください!

LOBO 早期景気観測調査結果

商工会議所 2024年11月期

日本商工会議所は、全国326商工会議所の約2,500企業等の協力を得て、速報性を重視した景気調査を実施しています。

業況DIは、個人消費の伸び悩み続き、横ばい圏内。先行きは、年末年始商戦への期待から上向き基調

東北ブロックの概況

東北は、改善。製造業では、堅調な観光需要や、半導体関係の需要の回復が押し上げ要因となり、食料品関係や機械器具関係などで採算が改善した。卸売業では、天候の安定に伴う農畜産水産物の流通量の回復や、製造業・サービス業からの引き合い増加により、飲食品関係で売上・採算が改善した。機械器具関係の事業者からは、補助金・助成金を活用するうえ配送効率の改善を図り、売上を拡大していきたい、という声が聞かれた。

▶詳細はこちら <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>



全国の産業別業況DI(11月)

全業種	▲16.3 前月比+0.9	建設	▲12.6 前月比-0.8
製造	▲20.4 前月比+1.6	卸売	▲19.0 前月比+7.1
小売	▲23.2 前月比+0.9	サービス	▲8.5 前月比-1.6

前月と比べたDIの動き ↑改善 →ほぼ横ばい ↓悪化

業況DI【全国】

DI=「好転」の回答割合-「悪化」の回答割合

※日本商工会議所「LOBO調査結果11月分」より一部抜粋

福島のデータ

人口 10月(前月比)	福島県 ※1 1,741,824人(△1,375) 【参考】2011.1.1時点 2,027,138人	倒産件数 ※5 11月(前年同月比)	福島県 12件(+6) 負債総額1,506百万円(+773)
世帯数 ※2 10月(前月比)	福島市 ※2 271,977人(+186) 男性 132,599人(+85) 女性 139,378人(+101)	百貨店・スーパー販売額 ※6 10月(前年同月比)	福島県 22,671百万円(△3.7%) 【参考】青森14,507/岩手12,403/宮城33,608/秋田13,675/山形11,977
住宅着工戸数 ※3 10月(前年同月比)	福島県 341戸(△355)	鉱工業指数(生産) ※7 9月(前月比・季節調整済指数) ※2015(平成27)年=100.0	福島県 福島県99.5 (△3.5ポイント)
有効求人倍率 ※4 10月(前月比)	福島市 52戸(△29) 【参考】郡山市76戸/会津若松市13戸/いわき市47戸	消費者物価指数 ※8 11月(前年同月比) ※2020(令和2)年=100.0 ・生鮮食品を除く総合 ・生鮮食品及びエネルギーを除く総合	全国 110.0(+2.9%) 109.2(+2.7%) 108.4(+2.4%)
	福島県 1.25(±0ポイント) 【参考】青森1.09/岩手1.18/宮城1.22/秋田1.24/山形1.37	【データ出所：HP】 ※1福島県現住人口調査、※2福島市住民基本台帳(人口・世帯数)、※3福島県新設住宅着工戸数、※4福島労働局 有効求人倍率の推移、※5東京商工リサーチ 倒産件数、※6東北地域百貨店・スーパー販売額動向、※7福島県鉱工業指数月報、※8消費者物価指数(総務省統計局)	
	福島地域 1.21(△0.01ポイント) 【参考】郡山1.53/会津若松1.36/いわき1.14/相双1.47		



日本メンタルアップ支援機構
代表理事

大野 萌子



今月のテーマ ● LGBTQ問題にどう向き合う？

皆さまの職場では、LGBTQに関して、どう取り組んでいるのでしょうか。私は、同テーマの研修を依頼されることがありますが、単独テーマでの研修はお断りしています。なぜなら、かえって問題を引き起こす可能性があるからです。今まで気にも留めていなかったことをあえて注意喚起すると、日和見リベラルの(状況をうかがい、事態が自分の都合の良い方に動くのを見定めてから態度を決定しようとする)人々が、急に注視することで新たな差別が生まれてしまう場合があるためです。

そもそもLGBTQとは、セクシュアル・マイノリティー(性的少数者)の総称です。

Lesbian(レズビアン、女性同性愛者)

Gay(ゲイ、男性同性愛者)

Bisexual(バイセクシュアル、両性愛者)

Transgender(トランスジェンダー、性別越境者)

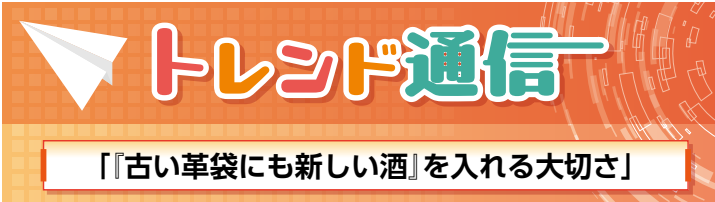
Queer(クィア、前記四つ以外)、またはQuestioning(クエスチョニング、はっきりしていない人)を意味します。

日本におけるLGBTQの割合は、人口の9.7%(電通グループ「LGBTQ+調査2023」調べ)となっています。これは、日本人の中で多い名字ランキング上位の「佐藤・

鈴木・高橋・田中・伊藤(敬称略)」を合わせた728万9000人(出典：名字由来net)が日本の人口に占める割合(5.8%)よりも多く、これらの名字を有している人が周りにいるのと同じくらの感覚です。そうすると、決して稀(まれ)ではないことがお分かりいただけるのではないのでしょうか。

また、左利きの人とも同じくらの割合です。もし職場で、「作業や食事をするとき、左利きの人の左側に座るなんて配慮がない」と教育を受けたらどう感じるでしょうか。私にも左利きの友人がいますが、カウンター席で隣り合わせたときに右利きの私の腕がぶつかってしまったことがあり、それ以来、どちらともなく位置を確認するようになりました。次からは反対側に座ろうという程度の問題です。不都合があったら、それを次から回避する。それで十分ではないのでしょうか。

何も起こっていないうちから「配慮しないとダメ」と強要されたら、左利きの人とご飯を食べるのは面倒だなと思うかもしれません。そのようになってしまっは、本末転倒です。配慮の強要はせず、無用な差別やトラブルは避けたいですね。



日経BP総合研究所
上席研究員

渡辺 和博



高知市の郊外にある名刹(めいさつ)・五台山竹林寺で知り合いがコンサートをするというので、訪ねてきました。竹林寺は2023年に開創1300年を迎えた古いお寺で、四国八十八カ所霊場巡りの31番札所に当たります。本尊の文殊菩薩を収める本堂や書院は、重要文化財に指定されています。今回のコンサートはピアノを中心としたジャズのカルテットで、この書院にステージと椅子を並べて会場としました。メンバーは、NHKの長寿番組「世界ふれあい街歩き」のテーマ曲などを手掛ける村井秀清氏为中心です。5年前に一度実施したもののコロナ禍でその後は開催できず、ようやく復活できたコンサートでした。

こうした現代の音楽イベントをなぜ古い名刹の、しかも重要文化財に指定されているような場所で行うのか、竹林寺のご住職・海老塚和秀さんに何うと「本来、お寺はそれぞれの時代で新しい情報を発信する拠点であり、それによって人が集う場所です。今回のコンサートでこれまでお寺に接点や興味がなかった人も足を運んでいただけてありがたい」と言います。2日間のコンサートは盛況で、地元高知はもちろん高松や松山など四国各地から、また東京からわざわざこのコンサートをきっかけに高知を訪れた人もいたようです。2日目に少し発行した当日券で、海外から来たお遍路さんがたまたま遭遇したコンサートに興味を持ち、お遍路装束のまま聴いていったという例もありました。こうした様子を見るとまさにご住職が言われるように、お寺との新しい接点が生まれていることが分かります。

古い歴史を持つものは、文化財に限らずブランドや伝統工芸、芸能などさまざまなものがあります。今回、竹林寺を訪ねてみて、確かにただ古いという価値だけを発信していたのでは、1300年も存在し続けることはできなかったのではないかと感じました。古い歴史あるものが現代の目の前にいる人々に対し、きちんと価値ある中身を用意してそれを発信することの重要性を感じます。「新しい酒は新しい革袋に入れるべし」ということわざがありますが、時に「古い革袋にも新しい酒を入れる」ことも必要なのでしょう。

またご住職の「本来、お寺はこういう存在であるべき」という考え方は、企業の社会的存在意義を重視するパーパス経営、企業ミッションといった形で昨今、語られていることと同じです。これを明確にすることで、変えてはいけないものと変えていくべきことが整理されます。

さらに面白いと感じたのはその中身で、われわれの感覚では古いお寺は古いものを求めて訪ねる場所という認識がありますが、ご住職の考えに沿えばお寺は新しいものを発信する拠点なのだから、新しい情報や体験に触れたければお寺へ行く、といった場所であるべきということになります。これは一種の逆説のようで、とても興味深く感じました。

同時に、古いのれんやブランドを持つお店や会社、場合によっては地域産品などのブランドの活性化にとって、ビジネスのヒントが見つかる視点になりそうです。

創業応援セミナー

創業応援セミナー開催案内

開催日時 令和7年2月25日(火) 13:30~16:00

場所 郡山商工会議所会館
6階 中ホールB

定員 会場 30名
オンライン30名
(いずれも先着順)

詳しくはこちら！
当協会HP ▶



— 申込締切 — 2月17日(月)

すでに創業済の方、
経営にお悩みのある方、
必見!!



福島県信用保証協会

経営支援課 担当 山田
☎024-526-1520

会 議 所 の う ご き

12月 4日 第3回常議員会・議員懇話会

ウエディングエルティで開催され、常議員会に30名、議員懇話会に約90名が出席しました。

日本商工会議所による議員表彰が行われました。

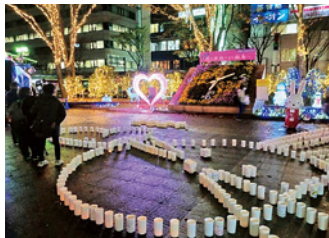
議員懇談会では公益財団法人日本オリンピック委員会常務理事 星 香里氏により、「オリンピックムーブメントと地域スポーツの振興」というテーマでご講演をいただきました。



【20年表彰】議員 三浦 康伸 氏

12月 6日 FUKUSHIMA フュフェス in えきまえ2024

東口広場にてメッセージキャンドルやステージパフォーマンスの他、無料でホットコーヒーやホットワイン、柚子茶&わらじパイが振る舞われました。また18時からイルミネーション点灯式が行われ、ハートのフォトスポットも設置されるなど駅前が一気に華やかになりました。イルミネーションの点灯は1月31日まで開催中です。



12月 11日 〈勉強会〉空きはポテンシャル！～無理のない豊かな日常のつくり方～

株式会社ワークヴィジョンズ代表取締役・建築家 西村浩氏を講師に迎え、ウエディングエルティで開催し65名が参加しました。

佐賀県や長野県の商店街再生に取り組む西村氏は、空き地に芝生を敷き、図書館や交流できるスペースとしてコンテナを設置した事例などを話し、参加者たちは熱心に聞き入っていました。



12月 12日 〈セミナー〉所得税・住民税の定額減税のポイント

当所会議室で開催し、事業者・経理担当者など34名が参加しました。

中島典子税理士事務所代表 中島典子氏が講師を務め、定額減税の概要及び仕組みについて確認したのち、給与計算業務について実際の事例を交えながら説明しました。

～新入職員紹介～

今年度入所した職員をご紹介します。会員事業所の皆様にはお世話になります。

おおたに みさと
大谷 美里

◇配属：事業推進部
地域振興課

◇出身：郡山市

◇趣味：旅行・大人数でカラオケ

「何事も経験！と考えて頑張ります」



すずき ひろみ
鈴木 裕美

◇配属：総合企画部
総合企画課

◇出身：伊達市

◇趣味：家族で釣り

「明るく元気に頑張ります」



まどか 福島商工会議所 女性会

12月定例会・クリスマスランチ会

12月3日(火)に穴原温泉 吉川屋にて定例会及びクリスマスランチ会を開催いたしました。毎年恒例となったプレゼント交換と須藤会長、追分直前会長、大内委員長からの商品提供により、ジャンケン大会で盛り上がりしました。お料理もクリスマスに絡めたストーリー仕立てで見た目・味もとても素晴らしかったです。終了後は温泉で癒されてきました。



TOPICS 青年部トピックス

URL <http://www.fyeg.jp/>

～来年度の役員体制が決定～ 令和7年度臨時総会を開催

12月19日(木)、令和6年度の臨時総会をウエディングエルティで開催し、令和7年度役員体制が決定しました。次年度会長には、現副会長の山田真樹人氏(株)福島映像企画)が選出されたほか、左記の方々が次年度役員に選出されました。任期は来年4月より1年間。

臨時総会終了後は、引き続きクリスマスパーティーを開催し、大いに盛り上がりました。



▲山田真樹人次年度会長による所信表明での一幕



緑と花のあふれるまちづくり連携事業

福島県都市公園・緑化協会と連携して、地域の街づくりに寄与することを目的に取り組んでいます。

11月15日(金)にあづま総合運動公園にて第3回緑と花のあふれるまちづくり連携事業を行いました。10名の参加により、色とりどりのパンジーの苗を体育館前プランター・中央花壇に手際よく植栽いたしました。その後、紅葉の美しい公園内を職員の方の方案内で散策し、秋の風情を堪能致しました。



福島商工会議所青年部		令和7年度役員体制	
NO	役職	氏名	事業所名
1	会長	山田真樹人	(株)福島映像企画
2	副会長	岸 秀樹	トーニチ(株)
3	副会長	西形 吉和	(株)西形商店
4	副会長	沼崎 将	(株)AIMLABO
5	専務理事	齋藤 周介	(株)齋藤建設工業所
6	理事	羽田 奈々	(株)システム・コア
7	理事	斎藤 秀人	福島民友新聞社
8	理事	佐藤 勢	福島市議会議員
9	理事	大和田真生	(株)大丸工務店
10	理事	安藤 侑	(株)安藤組
11	理事	二瓶 大樹	(株)二瓶商店
12	理事	羽田 有佑	(有)羽田自動車整備工場
13	理事	猪股佳央里	美容カiproプラクティックラボLUZ
14	理事	佐藤 真也	福島テレビ(株)
15	おまつり推進理事	高橋 美博	(有)I.R.D.コーポレーション
16	常務理事	齋藤 健悟	(株)ドルチェツアー福島
17	出向理事	森藤 洋紀	森藤食品(株)
18	監事	相馬 由寛	相馬由寛中小企業診断士事務所
19	監事	宮崎 貴志	スナンエクスプレス(株)
20	直前会長	安部 茂	東栄物産(株)
21	相談役	石森 敏彦	三兄工業(株)

米沢

第48回上杉雪灯籠まつりを開催します！

やわらかい雪灯籠の灯りで会場一帯が幻想的な雰囲気に包まれる米沢の冬の風物詩「上杉雪灯籠まつり」を今年も開催します。盛りだくさんの内容で皆様のお越しをお待ちしております。ぜひ米沢の冬をご堪能ください！



日時

2月8日(土)・9日(日)
8日11時～21時／9日11時～20時

場所

上杉神社、伝国の杜一帯

内容

①雪灯籠・雪ぼんぼり点灯
 ②竹あかり、キャンドルゾーン
 ③鎮魂祭 ④ステージイベント など
 ※イベントの詳細は下記ホームページをご覧ください。

HP

<https://yukidourou.yonezawa-matsuri.jp/>

お問い合わせ

米沢商工会議所
 ☎0238-21-5111

相馬

「いちご狩り」30分食べ放題!!

和田観光いちご園のいちご狩りが始まります。いちご狩りのほか、朝採りの新鮮ないちごを多品種販売しています。また、地方発送や冷凍いちごも販売しております。

完熟いちごは、へたの際のなり口に、ピリピリッとヒビが入っています。それが「完熟の証!」。いちご狩りだからこそ味わえるおいしさ、ぜひ楽しんでください。



いちご狩り 30分食べ放題

10：00～16：00
 入園料(小学生未満半額、25名様以上で団体割引)
 ・1月3日～1月18日…2,000円
 (プレオープンにつき要予約)
 ・1月19日～3月30日…1,800円
 ・3月31日～5月6日…1,600円
 ・5月7日～5月31日…1,200円
 詳細はQRコードからご確認ください。

お問い合わせ

和田観光苺組合
 ☎0244-36-5535 (10：00～16：00)

福島ユナイテッドFC

福島商工会議所は福島ユナイテッドFCを応援しています。

寺田周平監督の続投が決まり、2025年もJ2昇格を目指し、あきらめない不屈のチームづくりに邁進するクラブへエールを!!



福島ユナイテッドFC 公式ホームページ▶

編集後記

あけましておめでとうございます。

新年号はまるせい果樹園さんを取材してきました。取材の名目でしっかり豪華なパフェをいただいてきましたが、店内にある暖炉の傍で食べるパフェは最高に美味しかったです。(Hiro)



福島商工会議所報 ふくしま1月号

第856号

発行：令和7年1月10日

福島商工会議所 〒960-8053 福島市三河南町1-20 ☎024-536-5511
 印刷所：(株)進堂印刷所

未来への子育てエール運動

福島市の子育て環境づくりを応援する官民一体となった活動を“^{おしかつ}推し活”ならぬ“^{おしかつ}応し活”と名づけ、たとえ少額でも、一人一人の愛が集まり、みんなで力を合わせて応援すれば、福島市の未来がキラキラ輝き始めるはずです。

マンスリー100円サポート(エールちゃん募金)

参画事業所内で全従業員or希望者が毎月、決まった日に100円を寄付し、子育てをサポート(応し活)します。参画事業所や団体からご賛同いただいた募金は次の5つの子育て応援事業に使われます

①こんにちは赤ちゃんエールセットプレゼント

…子育て世代の経済的負担の軽減・相談・必要な支援へと繋げる(R6：紙おむつのお届けを実現)

②子育てしやすい環境づくり(働きやすい職場環境)

…ベビーファースト運動参画、イクボス宣言、認証ステッカー作成

③子どもの遊び場づくり

…各地域に移動式で遊び場を設置(R6：こむこむ駐車無料券を実現)

④安心して過ごせる居場所づくり

…引きこもり支援(職場体験受入れ)、フードドライブの実施

⑤子育てサービス情報の発信

…マスメディアでの情報発信、機関誌等への情報掲載等



未来への子育てエール運動推進協議会

お問い合わせ：下記事務局、又は「みその幼稚園」へ

事務局：一般社団法人福島市私立幼稚園協会内
 福島市飯坂町平野字東原4-10
 TEL024-541-4230 FAX024-541-4231
 みその幼稚園：TEL024-546-1465 FAX024-546-1488

参画ご希望の事業所は、専用ホームページから申込用紙を出力・ご記入の上、郵送又はFAXしてください
<https://fukusodate.jp/message/>



ドナー休暇制度導入のご検討をお願いいたします

骨髄バンクでは、ドナー(提供者)の登録者数が不足しています。

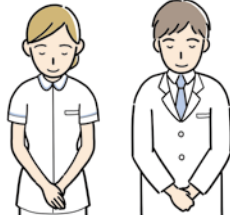
現在、国内では約1,700人、県内では24人が移植を求めています。

18歳～54歳までの健康な方なら誰でも登録可能であり、「救える命を守るため」に特に若い世代のドナー登録への協力が必要です。

一方でドナーとして提供いただくには検査や入院のために医療機関へ10日間程度行く必要があり、仕事の休みがとれずに提供を断念する方もいるのが現状です。

提供に必要な通院や入院のための休暇を、ドナー自身の有給休暇を使うのではなく、勤務先に特別休暇として認めていただくため「骨髄バンクドナー休暇制度」の導入を企業・団体をお願いしています。

ドナーが少しでも協力しやすい環境を提供するため、本制度の導入に、ご理解とご協力をお願いいたします。



お問い合わせ：JMDP日本骨髄バンク

ドナー休暇制度担当者連絡先 TEL03-5280-1789 (平日9：00～17：30)

E-mail：kouhou@jmdp.or.jp

ドナー休暇制度の詳細はURL又はQRコードをご確認ください。

<https://www.jmdp.or.jp/donation/donorsupport/donorleave.html>



16 所報ふくしま 2025年1月号

UD FONT

by MORISAWA

ユニバーサルデザインの視点から見やすさ・読みやすさを配慮した「ユニバーサルデザインフォント」を使用しています。